

I. Reading (37)

Read the following passage and answer the questions.

- ① 今、日本に全部で18万人ぐらい「不登校」の小学生、中学生、高校生がいると言われている。何かの理由で学校に行かなくなったり、行けなくなったりすることを「不登校」と言う。この不登校の子供が増えていて、社会の問題になっている。不登校になる原因はいろいろあるが、いじめもその一つで、大きな問題だ。
- ② 昔も学校で「いじめ」があった。力の強い子が弱い子をたたいたり、だれかの靴をかくしたり、どの時代にも「いじめ」はあった。しかし、今、学校の先生は、「いいことでも悪いことでもほかの子供と違うことは、全部いじめの対象になります。だから、ピアノがひけることも、勉強がよくできることもいじめの原因になってしまいます。昔なら、ほめられたことが、今ではいじめの原因になっているんです。それから、嫌いな子供の葬式をしたり、家族の悪口を言ったり、昔とくらべて、今のいじめは心を深く傷つけるいじめです。」と言って、最近のいじめは昔と全然違うと説明する。学校は、どうしたらこのような「いじめ」がなくなるか、親と話したり、クラスで学生といっしょに考えたりしてきたが、なかなか変わらない。そして、最近になって、昔にはなかった新しい「いじめ」のやり方も出てきた。それは、「ネットいじめ」と呼ばれ、今、小学校や中学校で大きな問題になっている。
- ③ この「ネットいじめ」というのは、携帯電話を使う「いじめ」で、携帯電話のいろいろなサイトにクラスメートの悪口を書いて、いじめるやり方だ。昔は携帯電話を使う人はビジネスマンだけだったが、今ではみんなが使うようになって、最近では多くの小学生や中学生も持っている。親は携帯電話で子供がどこにいるか、調べたり、何時に学校から帰るか、聞いたりできるので、とても便利だと考えて、買ってやるからだ。しかし、便利で、役に立つと考えた携帯電話が「いじめ」のために使われてしまって、親は困っている。子供は学校では休み時間に、家に帰ってからは、自分の部屋で携帯電話を使うので、先生も親も「ネットいじめ」を止めることができない。そして、去年、埼玉県の中学生在が、この「ネットいじめ」で、自殺したこともわかった。

④ 学校で「ネットいじめ」をしないように、去年、大阪で「学校へ携帯電話を持ってくるのを禁止しよう」という動きが始まった。そして、日本中の学校がこの意見に賛成して、もう学校に持ってきてはいけないという規則を作った学校もたくさんある。しかし、学校はこの規則だけでは、十分ではない、家で家族がいっしょに携帯電話の使い方について話すことが大切だと言っている。それは、ある調査で、中学生の50%以上が夜12時ごろまで携帯電話でメールを送っていることがわかったからだ。ご飯を食べているときや、晩ご飯の後は、携帯電話のスイッチを切ることなど、親と子供がいっしょに相談して、携帯電話を使うルールを作るようにしたらいいと、学校は親にアドバイスをしている。

言葉：

- いじめ bullying 原因 cause たたく hit かくす hide 対象 target/object 葬式 a funeral  
 悪口を言う to speak ill of ~ 心 mind 深く傷つける to hurt deeply 埼玉県 Saitama prefecture  
 自殺 suicide 禁止する prohibit 動き movement 賛成する agree 調査 survey